

新春特別番組
彩りのまち“宇治”
～市長 新年の抱負を語る～
1月1日(祝) 午後0時半から
15分間
KBS 京都TV・UHF 34 ch

宇治市政だより

1/1
平成7年
(1995年)
第1048号

発行 京都府宇治市
〒611 京都府宇治市
宇治琵琶33番地
☎(0774) 22-3141
編集 広報課
●毎月1日・11日・21日発行



大久保幼稚園の園児たち

迎春

歴史を糧に新たな飛躍を



市議会議長 平岡久夫

市民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には、健康で希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。さて、早いもので私も平成三年四月に市民の皆様のご信託を受けて以来、はや四年を迎えようとしています。この間、本市は市民の暮らしの向上と明るいまちづくりの積極的取り組み、京都府南部の中核都市として大きく発展して参りましたことは誠に喜ばしい限りであります。平成七年となり、戦後五十年という大きな節目を迎えた今、国の内外は二十一世紀を目前に大きな転換期を迎え、地方行政の真価が問われる時代となっております。私も、こうした時こそ地方自治の本旨に基づき、市民の皆様のご意見を体して、議決機関としての強い自覚と新たな決意で、豊かな市民生活の創造と歴史と文化に薫る宇治のまちづくりに一層力を注いで参る所存であります。皆様にとって、本年が幸多く輝かしい一年となりますよう心から祈念致しますとともに、今後ますますのご支援助とご協力をお願い申し上げます。いさつと致します。



市長 池本正夫

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。本年は、私にとりまして四期目の折り返しの年に当たり、現在進めております京阪宇治駅前広場の整備や野外活動センター、植物公園をはじめ、二十一世紀を展望した拠点施設づくりを一層推進して参りたいと存じます。また、これまで進めて参りました源氏物語をテーマとしたまちづくり事業も、その核施設となる源氏物語ミュージアムの建設がいよいよ具体化し、宇治の歴史と文化を生かした個性あるまちづくりのために、全力を傾けたいと決意を新たにしております。さらには、国のパイロット自治体の指定を受け、小倉小学校の空き教室を老人福祉施設に転用するなど、高齢化社会に対応したきめ細かな福祉施策も積極的に推進して参ります。今日、地方財政を取り巻く環境は依然厳しい状況にありますが、決断と実行力をもって諸事業の実現を図って参る所存でございますので、市民の皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。

・平等院 世界遺産に登録

む 私たちのまち宇治



鳳凰堂

宇治といえば、宇治橋の上から上流を眺めた壮麗な山水を思い起こす人も多いことでしょう。この辺りは、歴史豊かな宇治のまちの中でもとりわけ名所、旧跡の多いところ。市では、平安王朝文化の薫りを今なお残すこの地域を中心に、散策の道や案内板などを整備し、「源氏物語ミュージアム」(仮称)の建設を計画するなど、恵まれた自然環境と歴史資産を生かしたまちづくりを進めています。そうした中、昨年十二月、ユネスコは宇治上神社、平等院を含む「古都京都の文化財」を世界遺産に登録しました。そこで今号では世界遺産とその登録が決まった二つの社寺をご紹介します。

木の間隠れに平等院の鳳凰堂を望みながら宇治川左岸の堤を歩き、橋橋か喜撰橋かで塔の島へ渡る。朝霧橋を通して右岸では宇治神社

世界遺産と宇治

つづく。宇治川の流ればやがて淀川となつて海へ注ぎ、世界につながるわけであるが、今回の登録にあたり改めて宇治の国際性



進し、世界の平和と安全に貢献することを目的とした国連の機関で、本部はパリに置かれている。リーヴ・ゴッシュ(セーヌ川左岸)

いまだに戻ってこない。しかし、これらの国も世界遺産の保護に関しては関心が高く、関係の委員会には委員を派遣して積極的に活動している。これこそ重要なポイントではなからうか。「世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約」(略称して「世界遺産条約」)が第十七回ユネスコ総会で採択されたのは一九七二年のことである。これの二年前の一九七〇年に、開発を優先させ、高度経済成長に浮かれていた日本は、大阪近郊の千里丘で万国博



五陽の古城(中国)

が、ユネスコがこの条約を採択して以来、締結国が年々増えて、今日では百三十六か国を数え、文化・自然両遺産として登録された件数はすでに四百十一件に達するという。中国の万里の長城、エジプトのアブシンベル神殿など、登録遺産はいずれも後世に長く伝えていきたいものばかりである。ポロランド(西部のアウシュビッツ強制収容所跡を訪れたこと、これもユネスコに登録されたばかりだが)と聞いて、いささか驚いたが、人間の愚行を後世への教訓として伝える負の遺産とも言えよう。

社を経て宇治上神社を拝し、源氏物語の宇治十帖にちなんださわらび(早蕨)の道を進んで大吉山登山口のおげまき(絵角)古蹟碑に至る。これが私の最も好きな散歩のコースである。

このたび宇治上神社と平等院が世界遺産としてユネスコに登録されたという。世界に誇るべき文化財が宇治市には二つもある。このことに市民として喜びと誇りを感じる。同時に、千年に及ぶ歴史を通じて、これらを守り続けてこられた歴代の宮司・住職をはじめ、氏子・信徒など関係者の方々に感謝せざるを得ない。

散歩の途次、橋の上にはばらとたずみ、上流で両岸から山々が優美な曲線を描いて迫ってくる気配、四季折々の趣き、とうとうとした川の絶景に見とれて私は

ユネスコは、教育・科学・文化を通じて国際協力を促

に思いを致さざるを得ない。黄髮丘陵の準上り瓦葺跡から出土した高句麗系の軒丸瓦が二つすように、宇治は古代より東アジアの文化と密接につながってきた。中世から近世にかけて、華厳宗の僧明恵による茶栽培の指承や、禅僧隠元による萬福寺の建立などは大陸との関係をいっそう強めるとともに、宇治固有の文化を醸成するに役立った。そうして幕末の開国は宇治茶の海外輸出を促進し、明治前半期における神戸港からの輸出品では緑茶がトップの座を占めていたという。宇治の地に潜在していた伝統的な国際性が、今や一気に開化し、外国の友好都市との間で活発な交流が行われている。

世界遺産の中には保全状態が悪く、崩壊の危険にさらされているものも多い。したがってこれらを守るためには、当事者だけでなく周辺住民の協力が必要となる。姫路城の調査に外国から来た委員たちが、夜に入ると城周辺にきらめくネオン群を見て、文化遺産を守ろうとする市民の熱意を疑ったというのを耳にした。宇治市民の一人として、世界的に認められた貴重な文化遺産を命を守る限り守り、後の世に伝えていく決意を、具体的に行動がすすむべき時が到来していることを、私は強く感じる。

ユネスコは、教育・科学・文化を通じて国際協力を促

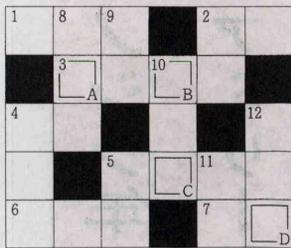
で、国鉄モントパルナス駅の西北西に建つこの本部に、かつて資料を求めに行ったり、女性の係員にたいそ親切にして頂いたことが思い出される。また、ある国際的な会議でムービー前事務局長のスピーチを聞き、その後のレセプションで彼に出会った。アフリカのセネガル出身の彼は、発展途上国の教育や学術、文化の向上に大いに努めたが、このため多くの予算を使いつぶされ、アメリカとイギリスはユネスコから脱退し、シンガポールとともに

を開催し、「大きいことは良いことだ」と歌いあげた。しかし、六千万人を大きく超える入場者を数えたこのイベントが閉幕するや、ようやく日本人は公害の恐ろしさに気が付き、情勢は一変したように思われる。万国博に出展したスウェーデンは、公害と環境の問題にテーマを絞っていたのではなかったか。ヨーロッパでのいち早い環境問題への取り組みが、日本人の多くが気付かない間に遺産条約として結実したように考えられる。「世界遺産条約」を日本が受諾したのはかなり遅れ

谷岡 武雄

「たにおか・たけお」市文化センター総館長。市立命館長。文化財保護委員。前総長。大文学名教授、前総長。歴史地理学、フランス地誌専攻。1916年生まれ。大久保町在住。

お正月クロスワードパズル



ヨコのかぎ

- 第九コンサート、よるこびに〇〇〇〇の歌。文化センターホールに響き渡る。
- 〇〇不足が深刻だった昨年三月、市議会は意見書を可決。その解決を国に求めました。
- 宇治市は歴史〇〇〇〇計画で、平安・室町ゾーンに位置付けられています。
- 生涯学習センターの第1ホールには〇〇ビジョンシステムも設置されています。
- 野球と並んで子供たちに人気のあるスポーツといえば〇〇〇〇。
- 市の紹介〇〇〇「彩りのまち—宇治十章—」は、広報課で貸し出しています。
- 五七五の最初の文字を並べると「かきつばた」になる短歌。唐衣着つつなれにし〇〇しあればはるばるきぬる旅をしを思ふ。

タテのかぎ

- 救急救命士が乗務。重症患者などで救命処置が必要な場合、〇〇規格救急車出動。
- 宇治の夏の夜を彩る宇治川〇〇〇〇大会。暑さを忘れて大満足。
- 源氏物語の一節。橋姫のこころを

A~Dの文字を並び変えると、お正月に飾るものになります。さて、それは何でしょう。

はがきに答えと住所・氏名・年齢・市政だよりに対するご意見(掲載希望など)を書いて、1月10日(当日消印有効)までに、市広報課「お正月クロスワードパズル」係(〒611宇治琵琶33)へ。抽選で20人に、観光協会が作成した、写真の「源氏物語 宇治十帖レターセット」をお送りします。

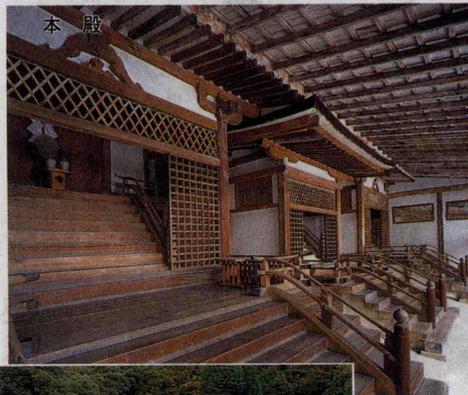


くみて高瀬さす〇〇のしづくに袖ぞぬれぬる。

- 第4回紫式部文学賞の受賞作品は、岩阪恵子さんの「淀川に〇〇町から」。
- 〇〇国ブーケットでの世界遺産委員会で、古都京都の文化財が世界遺産に登録。
- 〇〇〇(国名)にある、アーヘン大聖堂も世界遺産の文化遺産に登録されています。
- 昨年の夏は異常〇〇水で、「近畿の水がめ」琵琶湖の水位が低下。皆さん水を大切に。
- 〇〇〇〇は一日にしてならず。この歴史あるまちも世界遺産の一つになっています。

宇治上神社

歴史がはぐく



宇治上神社 古くからあった社ですが、平等院の鳳凰堂完成後、その鎮守として社殿が整えられたといわれています。本殿(国宝)は、並立して建てられた三棟の小さな流造の内殿を、さらに流造の覆屋で覆った特殊な形式で、十一世紀の後期に造営された現存する神社本殿最古の建築です。また拝殿(国宝)は、十三世紀初頭の住宅風建築であり、現存する最古の拝殿です。

「世界遺産」とは？

世界遺産とは、1972年(昭和47年)11月、国連教育科学文化機関(ユネスコ)が採択した世界遺産条約で登録された世界の文化遺産及び自然遺産とそれらの複合遺産。国境や民族の違いを越えた人類全体にとって、極めて貴重で掛け替えのない価値を持つ文化遺産・自然遺産を認定して、それを保護し、的確に保存・整備を行うための国際的な協力・援助体制

を確立していこうというものです。世界遺産への登録は、世界遺産委員会(政府間の委員会)が条約の締約国から推薦される文化遺産・自然遺産を審査し、登録の可否を決定。今回の登録は一昨年、文化庁が「古都京都の文化財」として、宇治上神社、平等院のほか上賀茂神社や清水寺、二条城など17の社寺、城を推薦していたものです。

企画展「世界遺産」の歴史資料

宇治上神社、平等院所蔵の文書や古図、歴史資料館所蔵の絵図などを展示。
〇とき…1月22日(日)まで(3日(火)までと祝日・月曜休館) 〇ところ…歴史資料館〇問い合わせ…同館(☎20・1311)

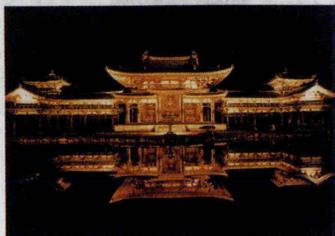
記念講演会とハイビジョン上映

〇とき…1月22日(日)午後1時半~3時半〇ところ…生涯学習センター〇記念講演…「平等院」甲南女子大学学長・宮城宏さん〇問い合わせ…同センター(☎22・0220)

世界遺産をライトアップ

宇治上神社、平等院、十三重の石塔をライトアップ。両社寺を結ぶ塔の島の橋なども照明します。

〇とき…1月3日(火)までの午後5時~9時〇夜間に限り拝観無料。平等院の拝観は北門から入場を。



世界遺産登録記念 催し物インフォメーション



法隆寺



姫路城

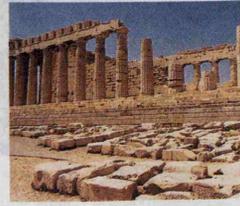
既に登録されているものにはこんなものが



ローマ旧市街のコロッセオ (イタリア)



トレド旧市街(スペイン)



アテネ・アクロポリスのバルテノン神殿 (ギリシア)

イノシシ年 ファミリー登場



心温まるなごやか家族 根岸さんご一家(木幡花揃)



左から京子さん、憲太さん、明子さん、憲明さん、智美ちゃん、田鶴子さん

根岸さんのご家族はおばあちゃん田鶴子さん(七)と明子さん(一)のふたりが年女です。「私は公民館や地域のサークル活動を楽しむ、自称不良パパ。でも、そこできた友だちは財産ですよ」と笑いながら田鶴子さん、木幡小五年の明子さんは、妹の智美ちゃん(一)のおしめを代えたりお風呂に入れてあげたりと、すっかり「小さなお母さん」。「大きくなら保母さんになりたいたい、今年は習字をがんばりたい」と答えてくれました。お兄さんの憲太さん(三)

は木幡中の二年。「勉強も頑張るけれど、今年クラブ活動のサッカーでレギュラーに入りたい」と意気込みを見せます。「共働きの家で、普段は仕事と家事に追われてしまっ。休みはできるだけ子供と一緒に過ごしてあげたい」とお母さんの京子さん(三)。お父さんの憲明さん(四)は「家族が健康で、それぞれの目標に向かって過ごせる年であればいいですね」と目を細めておっしゃいました。

心温まるなごやか家族の根岸さんご一家、今年もいい年でありますように!

健康の秘けつは自然体で暮らすこと 楠さんご夫婦(五ヶ庄三番割)



敏雄さん(左)、志もさん

楠敏雄さん(八)、志もさん(八)はイノシシ年夫婦。二人の趣味はタチの良口ゲンカ。費用もいらず、勝負もつかない楽しいものだそうです。敏雄さんはお酒やたばこが好き。志もさんは民謡が好きで、たまに敏雄さんに教えてあげて一緒に歌っています。話とても仲の良い元気な二人にその秘けつを聞くと、「自然体に暮らすこと」と敏雄さん。「物語の切り替えが早く、根にもたないことかしら」と志もさん。玄関には「無一物、中には、「日々是好日」という書が掲げられています。この意味をお聞きすると「無一物とは、腹の底に何も残さないという心。心に一物あるとかわいいと憎い、良いとか悪いといった気持ちが生まれてくる。また、日々是好日は、良い日、悪い日をつくるのは、自分の心の持ち方ひとつ」と教えていただきました。僧籍のあるお二人は、お正月は法務に忙しいというのですが、今年も健康に過ごして、良い年になりますように!

趣味がいっぱい個性派家族 通円さんご一家(宇治東内)



左から良三さん、あいさん、亮太郎さん、由香さん、祐介さん、道江さん

「家族のうち、女三代がイノシシ年。皆それぞれ個性の猪突猛進型です」と長女の由香さん(三)。「留学していた宇治市の友好都市カナダ・カムループスから家へ訪ねてくる人も多く、活動的な女性です。そのお母さんが道江(四)さん。お父士をひねったり、絵を描いたりするのが趣味。そのまたお母さんがあいさん(七)。鳳凰大学コーラスのサークルに入っていて活発なおばあちゃん。弟の祐介さん(一)はクラブでバスケットボールに夢中。お父さんの亮太郎さん(五)は、鉄道模型やカメラ・車と多彩な趣味ですが「一年を経ることになるん役を任せられ、忙しくなります。でも今年私たちが夫婦の結婚式なので何か節目になることをやりたい」と。おじいさんの良三さん(七)は、本を出すほどです。すぐ横が宇治橋という通円さんの家、「いま、宇治橋の架け替えが進んでいます。世界遺産登録をきっかけに宇治のまちをどんどん発展させてほしい。その発展に合った素晴らしい橋になってほしいですね」と亮太郎さんはおっしゃっていました。個性豊かな通円さんご一家、今年もいい年になりますように!

図書館

あんな こんな本

今月のテーマ: えと

「イノシシおやこの旅」 浦山登文/岡成司写真/講談社

六甲山が美しい新緑に包まれるころ、イノシシのおかあさんに、ウリのようなしま模様のウリンボウと呼ばれるかわいい子どもたちが生まれます。「それいけ、やれいけ、どんどんいけ」やんちゃで元気いっぱいの子供たちは、いつも仲良く一列に並んでイチ、ニ、イチ、ニ、と行進しています。おかあさん



を先頭にした小さな旅を、全ページ写真で綴った、ほのぼのと楽しい本です。

「ひとりほっちのロビンフッド」 飯田栄彦作/太田大八絵/理論社

小森小学校四年生の武に自慢できるものが一つあった。それは武が飼っている犬のテツだった。ある日、「金目大王」と名のついた大きいイノシシに出会ったテツと武は、金目大王に吹き飛ばされてしまう…。テツと武の運命は?そして、この牛ほどもあるイノシシ「金目大王」の正体は?



「やまのくじらとうみのいのしし」 むらのなつお作/すずきこうじ絵/福武書店

昔、クジラは山にいて、イノシシは海に住んでいた。ある日、クジラは夢を見た。大きなクジラが駆け回っても、何も邪魔するものはない、青くて広い草原の夢だった。そのころ、深い海の底で、イノシシも夢を見た。水は透き通り、どこもかしこも光でいっぱい。大きなまあるい金色の顔が、頭の上からにこにこ笑いかける海の夢だった。そこで、クジラもイノシシも旅に出た。さて、クジラとイノシシの夢の場所は見つかるのでしょうか?



「十二支動物誌」 宮地伝三郎著/筑摩書房
動物生態学者の著者が、十二支と人のかかわりについてつづった動物エッセイ。今年のと「イノシシ」についての話では、

「一夫多妻で多産」みかけによらぬ利口もの「イノシシ狩り」など興味ある話でいっぱいの本です。

「十二支伝説」 林義勝写真・文/PHP研究所

著者は写真集「東海道」で有名な林忠彦氏(故人)の四男で、父と同じ道を歩む写真家です。彼はえとの動物たちが人々の暮らしの中に溶け込み、怒しまれている姿を求めて全国各地取材しました。それは、土人形であったり、絵や土器であったりします。ちなみに、今年のとであるイノシシは、岐阜県高山市の屋台を飾る彫刻として登場します。えと以外の伝説の獣も加わり、美しい風景とユニークな伝説紹介が調和したぜいたくな写真集です。

